

2018 年度環境経営学会年次大会の開催について

2018 年 3 月  
日本学術会議協力学術研究団体  
認定特定非営利活動法人 環境経営学会  
大会実行委員会

18 回目を迎える環境経営学会の年次研究報告大会を下記により開催致します。

日 時：2018 年(平成 30 年)5 月 26 日(土)、27 日(日)の 2 日間

会 場：法政大学市ヶ谷キャンパス(校舎・外濠校舎)

(〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 JR 総武線・地下鉄各線：市ヶ谷  
駅または飯田橋駅下車徒歩 10 分)

大会テーマ：「気候変動リスクとビジネスオポチュニティ」

趣 旨：2016 年に気候変動枠組パリ協定が発効したことにより、各国政府はその目標達成に向けての取り組みを加速化しています。このような中で企業は、気候変動に伴う自然災害等への対応や今後導入される政府の規制への対応が求められています。また同時に GHG 排出削減や再生可能エネルギー利用など低炭素・脱炭素社会の実現のためにイノベーションを起こすことが強く期待されています。

本年度大会の一般公開シンポジウムでは、このような気候変動問題を取り上げ、企業はそのリスクに対してどのように対応すればよいのか、また、気候変動をビジネスオポチュニティととらえ自社の競争優位と長期的な価値創造につなげ、持続可能な発展に貢献していくためには企業は何をすればよいかを、今後のエネルギー動向や企業の先進事例を基に討議します。

【一般公開シンポジウム】5 月 26 日(土) 12:30-14:30

テーマ：「気候変動リスクとビジネスオポチュニティ」 司会：花田真理子

<挨拶> 会長 後藤敏彦

大会実行委員長 長谷川直哉

<特別顧問挨拶> 山本良一

<基調講演> 大林ミカ 公益財団法人 自然エネルギー財団事業局長

<基調講演> 石田 建一 積水ハウス株式会社 常務執行役員環境推進部長 兼  
温暖化防止研究所長

<討論> コーディネーター 後藤敏彦 環境経営学会会長

プログラムの概要

5 月 26 日 [午後] 一般公開シンポジウム、14:40～ 各種シンポジウム、[夕方] 交流会

27 日 [午前] 個人研究等の発表、[午後] 各種シンポジウム、[夕方] 表彰式

本大会での、個別研究発表、萌芽研究発表、事例報告、英語報告(English Session)の発表を受け付けています。これらの各発表テーマは、「サステナビリティ」に係るテーマであれば、上記の「大会テーマ」と関連しないものでも構いません。応募期限：3 月 31 日(土) 学会事務局まで

会員外の方も入会手続きをとれば発表できます(詳しくは事務局までお問い合わせください)